

和歌山工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		教科名	現代アジア論		
科目基礎情報								
科目番号		0027		科目区分		一般 選択		
授業形態		授業		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科		メカトロニクス工学専攻		対象学年		専2		
開設期		前期		週時間数		2		
教科書/教材		プリントを配布						
担当教員		赤崎 雄一						
到達目標								
国際的視野を持った技術者をめざし、日本とアジア諸国とのつながりから、宗教・多民族社会など異文化を理解することができる								
ルーブリック								
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
日本とアジア諸国とのつながりを理解する		日本とアジア諸国とのつながりを理解できる		日本とアジア諸国とのつながりを基本的に理解できる		日本とアジア諸国とのつながりを理解できない		
アジア諸国の宗教・社会を理解する		アジア諸国の宗教・社会を理解できる		アジア諸国の宗教・社会を基本的に理解できる		アジア諸国の宗教・社会を理解できない		
学科の到達目標項目との関係								
JABEE A								
教育方法等								
概要		アジア諸国の抱えるさまざまな社会・経済問題を、歴史的背景を重視しながら解説する						
授業の進め方と授業内容・方法		プリント、視聴覚教材を用いて講義し、授業の途中で課題を与え、レポートとして提出させる。与えられたテーマで発表を行う						
注意点		日頃からアジアに関するニュースに関心を持つこと						
授業計画								
	週	授業内容・方法			週ごとの到達目標			
前期	1週	アジアと私たち			授業内容を理解できる			
	2週	近代日本のアジア進出－日本商品の販売－			授業内容を理解できる			
	3週	戦後、日本企業のアジア進出			授業内容を理解できる			
	4週	中国の経済			授業内容を理解できる			
	5週	上海史			授業内容を理解できる			
	6週	NIESの政治と経済-韓国と台湾			授業内容を理解できる			
	7週	消費市場としてのアジア			授業内容を理解できる			
	8週	学生による報告（1）			アジアに関するテーマで報告できる			
	9週	学生による報告（2）			アジアに関するテーマで報告できる			
	10週	インドネシアの政治と経済			授業内容を理解できる			
	11週	マレーシア・シンガポールの政治・経済と観光			授業内容を理解できる			
	12週	開発と環境			授業内容を理解できる			
	13週	東南アジアの宗教事情（1）			授業内容を理解できる			
	14週	東南アジアの宗教事情（2）			授業内容を理解できる			
	15週	全体のまとめ			授業内容を理解できる			
	16週							
評価割合								
	小テスト		研究発表		レポート		合計	
総合評価割合		60		30		10		100
配点		60		30		10		100